

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】 近畿財務局長
【提出日】 平成24年12月26日
【事業年度】 第66期（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）
【会社名】 株式会社 サッパボイラ
【英訳名】 Sappa Iron Works, Ltd.
【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 颯波基一
【本店の所在の場所】 大阪市北区中津三丁目25番16号
【電話番号】 06-6371-0433
【事務連絡者氏名】 取締役 颯波樟三
【最寄りの連絡場所】 大阪市北区中津三丁目25番16号
【電話番号】 06-6371-0433
【事務連絡者氏名】 取締役 颯波樟三
【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年7月2日に提出いたしました第66期（自平成23年4月1日至平成24年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。
なお、財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正を行いましたので、併せて修正後のXBRLデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2【訂正事項】

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(1)提出会社の経営指標等

第2【事業の状況】

1【業績等の概要】

7【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2)財政状態の分析

第5【経理の状況】

1【財務諸表等】

(1)【財務諸表】

【貸借対照表】

【損益計算書】

【株主資本等変動計算書】

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(1株あたり情報)

3【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(1)提出会社の経営指標等

(訂正前)

回次	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
決算年月	平成20年3月	平成21年3月	平成22年3月	平成23年3月	平成24年3月
売上高（千円）	258,464	181,570	294,903	321,592	305,282
経常利益又は 経常損失（）（千円）	16,291	3,980	63,787	61,141	69,339
当期純利益又は 当期純損失（）（千円）	10,699	2,202	36,541	39,032	45,109
持分法を適用した 場合の投資利益（千円）					
資本金（千円）	66,000	66,000	66,000	66,000	66,000
発行済株式総数（千株）	1,320	1,320	1,320	1,320	1,320
純資産額（千円）	216,813	214,611	251,152	290,184	335,294
総資産額（千円）	646,317	653,442	638,077	609,806	612,765
1株当たり純資産額（円）	164.25	162.58	190.26	219.83	254.01
1株当たり配当額（円） （内1株当たり中間配当額）	（）	（）	（）	（）	（）
1株当たり当期純利益金額 又は当期純損失金額（） （円）	8.10	1.66	27.68	29.56	34.17
潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額（円）					
自己資本比率（％）	33.54	32.84	39.36	47.59	54.71
自己資本利益率（％）	4.93	1.02	14.55	13.45	13.45
株価収益率（倍）					
配当性向（％）					
営業活動による キャッシュ・フロー（千円）	11,740	11,342	34,428	87,962	23,750
投資活動による キャッシュ・フロー（千円）	4,330	2,392	3,222	1,798	4,774
財務活動による キャッシュ・フロー（千円）	31,053	38,586	63,978	60,648	53,638

現金及び現金同等物の期末残高(千円)	18,657	70,977	44,649	73,762	48,649
従業員数(人) (外、平均臨時雇用数)	7 (0)	7 (0)	5 (0)	6 (0)	7 (0)

(注) <省略>
(訂正後)

回次	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
決算年月	平成20年3月	平成21年3月	平成22年3月	平成23年3月	平成24年3月
売上高(千円)	258,464	181,570	294,903	321,592	305,282
経常利益又は 経常損失()(千円)	16,291	3,980	63,787	61,141	69,339
当期純利益又は 当期純損失()(千円)	10,699	2,202	36,541	39,032	<u>44,733</u>
持分法を適用した 場合の投資利益(千円)					
資本金(千円)	66,000	66,000	66,000	66,000	66,000
発行済株式総数(千株)	1,320	1,320	1,320	1,320	1,320
純資産額(千円)	216,813	214,611	251,152	290,184	<u>334,918</u>
総資産額(千円)	646,317	653,442	638,077	609,806	612,765
1株当たり純資産額(円)	164.25	162.58	190.26	219.83	<u>253.72</u>
1株当たり配当額(円) (内1株当たり中間配当額)	()	()	()	()	()
1株当たり当期純利益金額 又は当期純損失金額() (円)	8.10	1.66	27.68	29.56	<u>33.88</u>
潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額(円)					
自己資本比率(%)	33.54	32.84	39.36	47.59	<u>54.65</u>
自己資本利益率(%)	4.93	1.02	14.55	13.45	<u>13.35</u>
株価収益率(倍)					
配当性向(%)					
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	11,740	11,342	34,428	87,962	23,750
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	4,330	2,392	3,222	1,798	4,774
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	31,053	38,586	63,978	60,648	53,638
現金及び現金同等物 の期末残高(千円)	18,657	70,977	44,649	73,762	48,649
従業員数(人) (外、平均臨時雇用数)	7 (0)	7 (0)	5 (0)	6 (0)	7 (0)

(注) <省略>

第2【事業の状況】

1【業績等の概要】

(訂正前)

(1)業績

当期におけるボイラ 業界では、ボイラー新設の引き合いも非常に少なく、不況は一段と深まった感があります。

このような状況のもと当社では、蒸気機関車用ボイラーの修繕工事が3基あり、特に大型の1基は納期的に厳しく、多忙を極めた1年でありました。

当事業年度の売上高は、305,282千円(前年同期比5.0%減)となり、経常利益は69,339千円(前年同期比13.4%増)、当期純利益は45,109千円(前年同期比15.5%増)となりました。

<後略>

(訂正後)

(1)業績

当期におけるボイラ 業界では、ボイラー新設の引き合いも非常に少なく、不況は一段と深まった感があります。

このような状況のもと当社では、蒸気機関車用ボイラーの修繕工事が3基あり、特に大型の1基は納期的に厳しく、多忙を極めた1年でありました。

当事業年度の売上高は、305,282千円(前年同期比5.0%減)となり、経常利益は69,339千円(前年同期比13.4%増)、当期純利益は44,733千円(前年同期比14.6%増)となりました。

<後略>

7【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(訂正前)

< 前略 >

(2)財政状態の分析

流動資産の部は、主として売掛金の増加73,172千円及び貸倒引当金の増加6,425千円並びに当座預金の減少24,910千円、仕掛品の減少14,357千円及び受取手形の減少9,736千円により、前年同期比13.3%増の139,901千円となりました。
固定資産の部は、主として減価償却により、有形固定資産の減少8,534千円及び保険積立金の減少2,840千円により、前年同期比2.7%減の472,863千円となりました。
上記の結果、資産は前年同期比2,958千円増加し、資産合計残高は612,765千円となりました。
流動負債の部は、主として支払手形の増加9,025千円、未払法人税等の増加6,749千円及び未払消費税等の増加2,977千円並びに1年以内返済予定の長期借入金の減少15,761千円及び買掛金の減少7,275千円により、前年同期比3.8%減の100,591千円となりました。
固定負債の部は、主として長期借入金の減少37,877千円で、前年同期比17.7%減の176,879千円となりました。
上記の結果、負債は前年同期比42,151千円減少し、負債合計残高は277,470千円となりました。
純資産の部は、当期純利益の計上で前年同期比45,109千円増加し、当期末純資産残高は335,294千円となりました。

< 後略 >

(訂正後)

< 前略 >

(2)財政状態の分析

流動資産の部は、主として売掛金の増加73,172千円及び貸倒引当金の増加6,425千円並びに当座預金の減少24,910千円、仕掛品の減少14,357千円及び受取手形の減少9,736千円により、前年同期比13.3%増の139,901千円となりました。
固定資産の部は、主として減価償却により、有形固定資産の減少8,534千円及び保険積立金の減少2,840千円により、前年同期比2.7%減の472,863千円となりました。
上記の結果、資産は前年同期比2,958千円増加し、資産合計残高は612,765千円となりました。
流動負債の部は、主として支払手形の増加9,025千円、未払法人税等の増加7,125千円及び未払消費税等の増加2,977千円並びに1年以内返済予定の長期借入金の減少15,761千円及び買掛金の減少7,275千円により、前年同期比3.4%減の100,967千円となりました。
固定負債の部は、主として長期借入金の減少37,877千円で、前年同期比17.7%減の176,879千円となりました。
上記の結果、負債は前年同期比41,775千円減少し、負債合計残高は277,846千円となりました。
純資産の部は、当期純利益の計上で前年同期比44,733千円増加し、当期末純資産残高は334,918千円となりました。

< 後略 >

第5【経理の状況】

1【財務諸表等】

(1)【財務諸表】

【貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)		当事業年度 (平成24年3月31日)	
< 省略 >				
負債の部				
流動負債				
支払手形		20,705		29,730
買掛金		11,152		3,877
1年内返済予定の長期借入金	2	53,638	2	37,877
未払金		2,168		2,388
リース債務		216		216
未払法人税等		13,231		19,980
未払消費税等		681		3,658
預り金		2,136		2,204
その他		690		659
流動負債合計		104,620		100,591
固定負債				
長期借入金	2	185,355	2	147,478
リース債務		234		18
長期預り保証金		13,986		13,891
繰延税金負債		15,425		13,451
修繕引当金		-		2,040
固定負債合計		215,001		176,879

負債合計	319,621	277,470
純資産の部		
株主資本		
資本金	66,000	66,000
資本剰余金		
資本準備金	54,179	54,179
資本剰余金合計	54,179	54,179
利益剰余金		
利益準備金	13,900	13,900
その他利益剰余金		
土地圧縮積立金	22,317	22,317
別途積立金	46,000	46,000
繰越利益剰余金	87,788	132,898
利益剰余金合計	170,005	215,115
株主資本合計	290,184	335,294
純資産合計	290,184	335,294
負債純資産合計	609,806	612,765

(訂正後)

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年 3月31日)		当事業年度 (平成24年 3月31日)
<省略>			
負債の部			
流動負債			
支払手形	20,705		29,730
買掛金	11,152		3,877
1年内返済予定の長期借入金	53,638	2	37,877
未払金	2,168		2,388
リース債務	216		216
未払法人税等	13,231		20,356
未払消費税等	681		3,658
預り金	2,136		2,204
その他	690		659
流動負債合計	104,620		100,967
固定負債			
長期借入金	185,355	2	147,478
リース債務	234		18
長期預り保証金	13,986		13,891
繰延税金負債	15,425		13,451
修繕引当金	-		2,040
固定負債合計	215,001		176,879
負債合計	319,621		277,846
純資産の部			
株主資本			
資本金	66,000		66,000
資本剰余金			
資本準備金	54,179		54,179
資本剰余金合計	54,179		54,179
利益剰余金			
利益準備金	13,900		13,900
その他利益剰余金			
土地圧縮積立金	22,317		22,317
別途積立金	46,000		46,000
繰越利益剰余金	87,788		132,521
利益剰余金合計	170,005		214,739
株主資本合計	290,184		334,918
純資産合計	290,184		334,918
負債純資産合計	609,806		612,765

【損益計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)		当事業年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)

<省略>

税引前当期純利益	61,547	74,390
法人税、住民税及び事業税	23,677	31,818
法人税等調整額	1,162	2,537
法人税等合計	22,515	29,280
当期純利益	39,032	45,109

(訂正後)

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)	当事業年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)
<省略>		
税引前当期純利益	61,547	74,390
法人税、住民税及び事業税	23,677	32,195
法人税等調整額	1,162	2,537
法人税等合計	22,515	29,657
当期純利益	39,032	44,733

【株主資本等変動計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)	当事業年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)
<省略>		
繰越利益剰余金		
当期首残高	48,755	87,788
当期変動額		
当期純利益	39,032	45,109
当期変動額合計	39,032	45,109
当期末残高	87,788	132,898
利益剰余金合計		
当期首残高	130,973	170,005
当期変動額		
当期純利益	39,032	45,109
当期変動額合計	39,032	45,109
当期末残高	170,005	215,115
株主資本合計		
当期首残高	251,152	290,184
当期変動額		
当期純利益	39,032	45,109
当期変動額合計	39,032	45,109
当期末残高	290,184	335,294
純資産合計		
当期首残高	251,152	290,184
当期変動額		
当期純利益	39,032	45,109
当期変動額合計	39,032	45,109
当期末残高	290,184	335,294

(訂正後)

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)	当事業年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)
<省略>		
繰越利益剰余金		
当期首残高	48,755	87,788
当期変動額		
当期純利益	39,032	44,733
当期変動額合計	39,032	44,733
当期末残高	87,788	132,521
利益剰余金合計		
当期首残高	130,973	170,005
当期変動額		
当期純利益	39,032	44,733

当期変動額合計	39,032	44,733
当期末残高	170,005	214,739
株主資本合計		
当期首残高	251,152	290,184
当期変動額		
当期純利益	39,032	44,733
当期変動額合計	39,032	44,733
当期末残高	290,184	334,918
純資産合計		
当期首残高	251,152	290,184
当期変動額		
当期純利益	39,032	44,733
当期変動額合計	39,032	44,733
当期末残高	290,184	334,918

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

<前略>

・当事業年度(自平成23年4月1日至平成24年3月31日)

<省略>

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	財務諸表 計上額
	ボイラー部門	不動産部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	247,107	58,174	305,282		305,282
セグメント間の内部 売上高又は振替高					
計	247,107	58,174	305,282		305,282
セグメント利益	38,536	36,792	75,329		75,329
セグメント資産	287,016	272,504	559,520	53,244	612,765
セグメント負債	202,477	49,950	252,428	25,042	277,470
その他の項目					
減価償却費	2,474	9,156	11,630		11,630
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,590		3,590		3,590

(注)1. セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、現金預金52,185千円が主なものであります。

2. セグメント負債の調整額は、各報告セグメントに配分していない未払法人税等19,980千円及び未払消費税等3,658千円が主なものであります。

(訂正後)

<前略>

・当事業年度(自平成23年4月1日至平成24年3月31日)

<省略>

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	財務諸表 計上額
	ボイラー部門	不動産部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	247,107	58,174	305,282		305,282
セグメント間の内部 売上高又は振替高					
計	247,107	58,174	305,282		305,282
セグメント利益	38,536	36,792	75,329		75,329
セグメント資産	287,016	272,504	559,520	53,244	612,765
セグメント負債	202,477	49,950	252,428	25,418	277,846
その他の項目					
減価償却費	2,474	9,156	11,630		11,630
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,590		3,590		3,590

(注)1. セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、現金預金52,185千円が主なものであります。

2. セグメント負債の調整額は、各報告セグメントに配分していない未払法人税等20,356千円及び未払消費税等3,658千円が主なものであります。

(1株当たり情報)

(訂正前)

1 株当たり当期純利益金額の算定の基礎については、損益計算書上の当期純利益から控除すべき

普通株主に帰属しない金額はありません。また当事業年度を通して株式（普通株式）の増減も無く、自己株式の取得及び保有もないので、損益計算書上の当期純利益を発行済株式数で除して計算しております。

	前事業年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	当事業年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
1株当たり純資産額	219.83円	254.01円
1株当たり当期純利益金額	29.56円	34.17円

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載して
おりません。

(訂正後)

1株当たり当期純利益金額の算定の基礎については、損益計算書上の当期純利益から控除すべき普通株主に帰属しない金額はありません。また当事業年度を通して株式（普通株式）の増減も無く、自己株式の取得及び保有もないので、損益計算書上の当期純利益を発行済株式数で除して計算しております。

	前事業年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	当事業年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
1株当たり純資産額	219.83円	253.72円
1株当たり当期純利益金額	29.56円	33.88円

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載して
おりません。